

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年 3月 1日

事業所名 放課後子どもクラブぴこ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2			引き続き出来る限りお子さん一人ひとりにあった環境を提供していきたい。
	2	職員の配置数は適切である	6	1			適切な人員配置だけでなく、専門性の担保を心掛けていきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	1		賃貸物件のため環境には限界があるが引き続き出来る限りお子さん一人ひとりにあった環境を提供していきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	3	1		まだまだ不十分であるので、今後多くのスタッフが参画できるよう取り組んでいきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7				2回実施している。真摯に受け止め改善していきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2			2回実施している。真摯に受け止め改善していきたい。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	1	1		第三者の外部評価は実施していない。今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7				
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	2			まだまだ不十分であるので、今後知識を深め、レベルアップしていきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2			独自のツールを使用している。推奨されたツールの使用はしていない。今後研修等で知識を深め、導入していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	2			担当スタッフのみで行なう場合もあるので、チームでの立案を心掛けていきたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	3			まだまだ不十分であるため、今後も活動の見直しをしていきたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	3			まだまだ不十分であるため、今後支援の見直しをしていきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	2			個別支援計画作成時に、心掛けて取り組みたい。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1			非常勤スタッフが参加できない場合があるので、共有できるよう心掛けたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	5			翌日のミーティングで必ず行うようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	3			今後記録の質にもこだわり、徹底していきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3	3	1		まだまだ不十分であるため、振り返りの意味も含めて今後ミーティング等で行なっていきたい。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	2			今後より多くのスタッフが参画できるよう調整を図ってきたい。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1			ある程度情報共有できているが、不十分な場面もあるので、今後も連携を図ってきたい。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		7				該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	1			まだまだ十分な連携が取れていないので、今後は積極的に働き掛けていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	4				まだまだ不十分ではあるが、必要に応じて情報の共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2				まだまだ十分な連携が取れていないので、今後は積極的に働き掛けていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7					これからも体操やサッカー、また地域向けの活動など、障がいのないお子様との交流の機会を積極的に作っていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	1				事業所としては参画しているが、今後より多くのスタッフが取り組めるよう調整を図ってきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7					
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	3			次年度以降家族向け研修会を実施したい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	2				担当するスタッフ以外もしっかり理解をして説明ができるようにしていきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1				まだまだ不十分であるため、保護者様に寄り添い、適切な助言に努めていきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	2	1			保護者会自体がないので、次年度以降保護者様同士の勉強会や交流の機会を作ってきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7					
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	3				その都度お知らせを発行したり、ウェブサイトを定期的に更新するなど心掛けているが、より積極的な情報発信をしていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	6	1				スタッフ間での共通認識を深め、細心の注意を払ってきたい。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1				これからも事業所主催のイベントには地域の方々を巻き込んでいきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2		各種マニュアルは整備されているが、保護者様にまでは周知していない。どのような機会に周知するか今後検討していきたい。スタッフ間でもミーティング等で改めて共有していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	2		まだまだ不十分であるため、外部研修への参加やミーティング等で振り返りを行なっていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	4		該当なし。今後必要な場合には左記の流れに沿って対応していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	4		該当なし。今後必要な場合には医師の指示に基づき対応していきたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	4		今後も事案があった際には、インシデントレポートで共有し、再発防止に努めていきたい。